

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

経営方針

資本効率を重視した強固なネットワークを構築し、機動的な成長を実現する

ホテル数
30件訪日外客数
42,683,600人

② 中長期の経営戦略

1. アセットライト戦略

運営委託型（MC）ホテルの比率を高め、ポートフォリオ見直しと資産入れ替えで機動的成長を実現

3. 人的資本経営

SNS採用・リファラル採用、メンター制度、階層別研修を通じて人材育成と組織文化醸成

2. 多角的集客展開

特定国や地域に依存しないプロモーションで地政学リスクを分散し、安定経営基盤を確立

4. 地域連携による価値創造

地域の歴史文化を体験に組み込み、地場産業・伝統文化と融合した付加価値を提供

③ 対処すべき課題

① 持続的成長の実現

- ・「5年で30ホテル」目標達成に向けた事業展開を加速
- ・2026年2月「アゴーラプレイス 京都二条城」開業を含む複数施設展開

② リスク管理と経営基盤強化

- ・地政学リスク分散による安定経営基盤の構築
- ・財務体質維持と不採算部門改善の継続推進

③ 投資事業の推進と管理

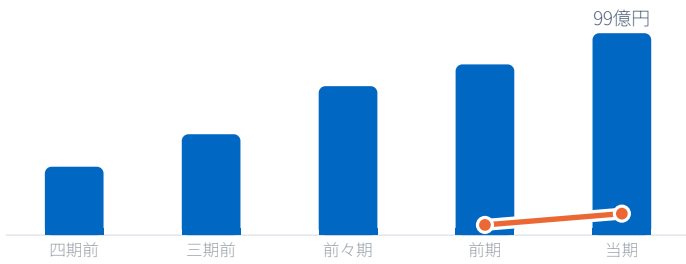
- ・マレーシア霊園事業のリスク管理と契約獲得推進

面接で使えるポイント

- ・2025年度の訪日外客数42,683,600人突破という追い風を活かし、インバウンド需要を最大限取り込む戦略
- ・「5年で30ホテル」というアセットライト戦略で、資本効率を重視した機動的成長を実現する方針
- ・メンター制度や階層別研修を通じた人的資本経営で、おもてなしの心を体現した組織文化の構築

証券コード 9704

業績の推移（売上＝棒／営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
99億円

営業利益率
10.7%

財務健康度
48点 / 100点

将来性 晴れ / 就活偏差値 53.7（当サイト算出の参考指標）

平均年収
838万円

サービス業内 54位/524社

平均年齢
44.3歳

サービス業内 85位/527社

平均勤続
5.1年

サービス業内 338位/527社

女性管理職
25.0%

サービス業内 131位/371社

男性育休
0.0%

サービス業内 310位/311社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

要するに

ホテル経営を中心とした宿泊事業を主力事業とする
上場企業

主力事業・セグメント

- ・Lodgment 90.5%
- ・その他投資 9.5%

強み・特徴（公開データから）

- ・営業利益率10.7%の安定した収益性
- ・将来性評価は晴れ

※要約はAI生成のため誤りを含む可能性があります

